

事務事業評価（確認書）

1頁
平成30年 5月25日
12時48分08秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0011030000	公園みどり室
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

<基本事項>

事務事業番号	00732	公園等経常管理事業							
章	06	安全で魅力的なまちづくり							
節	02	暮らしや都市活動を支える基盤づくり							
細節	20	緑豊かな安心して遊べる公園整備							
予算事業	10710	01	08	05	02	01	01	01	公園等経常管理事業（公園整備費）
所属長	清水 康司			担当者（内線）横井（IP501-217）					
根拠法令等	吹田市都市公園条例								
事業開始年度	不明	直近の改正			なし				
改正内容	なし								
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部（上乘せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）								

<事業分析>

事業区分	● 内部管理 ○ 建設事業 ○ その他		
対象	公園全般の維持管理に伴う一般管理事務		
目標	公園施設、緑地等の適正な維持管理、安全で安心して利用できる公園等を目指す		
結果	安全で快適な公園・緑地等の市民への提供		
事業概要	公園全般の維持管理に伴う一般管理事務		
実施方法	■ 直接実施		
	■ 委託又は一部委託	委託先①	公益社団法人 吹田市シルバー人材センター
		委託先②	
		委託先③	
		主な委託内容	南吹田公園管理事務所管理業務
	□ 補助金・負担金	交付先①	
交付先②			
交付先③			
□ その他	内容		

<事業費>

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	132,260	118,638	122,531	119,348	124,361
人件費職員数(人)	4.00	3.50	3.50	3.50	3.50
人件費単価	8,170	7,900	8,052	8,052	7,945
人件費総額(B)	32,680	27,650	28,182	28,182	27,808
総事業費(A+B)	164,940	146,288	150,713	147,530	152,169
特定財源(C)	227	267	201	201	175
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	227	267	201	201	175
市負担(D)	164,713	146,021	150,512	147,329	151,994
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	164,713	146,021	150,512	147,329	151,994
財源計(C+D)	164,940	146,288	150,713	147,530	152,169

所属	公園みどり室
事務事業番号	00732

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容	中の島公園内における障がい者雇用による維持管理、南吹田公園内集会所の維持管理、室内の庶務業務等	目標	市民にとって安全で安心して利用でき、かつ円滑に運営できること。室内の業務・事務処理が円滑に遂行できること
成果内容	市民にとって安全で安心して利用でき、かつ円滑に運営できていること。室内の業務・事務処理が円滑に遂行できていること	達成状況	概ね達成できている

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	経常的・日常的な内部管理業務は必要であり、拡充も縮小もない

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	公園等経常管理事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	00732				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	14	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
b. 実施意義は今もある。(3点)	3点		
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	
b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3点		
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。	
a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5点		
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	
a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5点		
(3) 効率性 (20点)	18	①単位当たりコストは適正ですか。	
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取組んでいる。(5点)	5点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5点		
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	
b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3点		
(4) 公平性 (20点)	0	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		内部管理	点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		内部管理	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
内部管理	点		
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。	
内部管理	点		
(5) 持続可能性 (20点)	16	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3点		
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。	
b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3点		
評価点合計 (100点満点)	82	※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00732
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

--

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>公園等経常管理事業は、概ね内部管理的業務のため評価の指標策定が困難であり、事業そのものの評価がなじまない事業と思われる。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

--

事務事業評価（確認書）

1頁
平成30年 5月30日
11時19分58秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0011030000	公園みどり室
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

<基本事項>

事務事業番号	00733	遊園環境整備助成事業							
章	06	安全で魅力的なまちづくり							
節	02	暮らしや都市活動を支える基盤づくり							
細節	20	緑豊かな安心して遊べる公園整備							
予算事業	10711	01	08	05	02	01	01	02	遊園環境整備助成事業（公園整備費）
所属長	清水 康司			担当者（内線）横井（IP501-217）					
根拠法令等	吹田市遊園環境整備助成金交付要領								
事業開始年度	昭和49年	直近の改正	平成24年度						
改正内容	様式改正								
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部（上乗せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）								

<事業分析>

事業区分	○ 内部管理 ○ 建設事業 ● その他		
対象	自治会、管理組合、子供会等		
目標	自治会、管理組合、子供会等に対し助成金を交付し、清掃・除草等の維持管理を担ってもらうことで、良好な遊園利用環境を維持する		
結果	緑に包まれた安全で快適な都市環境の形成とともに、維持管理費の経費が節減できる		
事業概要	自治会、管理組合、子供会等に対し助成金を交付し、清掃・除草等の維持管理を担ってもらうことで、良好な遊園利用の環境を維持する		
実施方法	■ 直接実施		
	□ 委託又は一部委託	委託先①	
		委託先②	
		委託先③	
		主な委託内容	
	■ 補助金・負担金	交付先①	津雲台3・5丁目自治会ほか146団体
交付先②			
交付先③			
□ その他	内容		

<事業費>

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	2,719	2,662	2,765	2,652	2,765
人件費職員数(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
人件費単価	8,170	7,900	8,052	8,052	7,945
人件費総額(B)	4,085	3,950	4,026	4,026	3,973
総事業費(A+B)	6,804	6,612	6,791	6,678	6,738
特定財源(C)	0	0	0	0	0
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	6,804	6,612	6,791	6,678	6,738
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	6,804	6,612	6,791	6,678	6,738
財源計(C+D)	6,804	6,612	6,791	6,678	6,738

所属	公園みどり室
事務事業番号	00733

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	助成対象遊園数	箇所	目標値	337.00	334.00	0.00
			実績値	223.00	231.00	
			達成度(%)	66.20	69.20	
目標値の積算方法	遊園数	単位当たりコスト	総事業費(千円)	29.65	28.91	
			一般財源(千円)	29.65	28.91	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	年間に助成金を交付した遊園等の数	箇所	目標値	223.00	231.00	0.00
			実績値	223.00	231.00	
			達成度(%)	100.00	100.00	
目標値の積算方法	助成金交付が申請された遊園数	単位当たりコスト	総事業費(千円)	29.65	28.91	
			一般財源(千円)	29.65	28.91	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容		目標	
成果内容		達成状況	

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	市民との協働による公園等の維持管理は、今後の施策の大きな柱の一つと考えます。こうした中、35年以上据え置かれている助成金を増額し、現在の物価水準に合わせたくうえで、愛護意識や美化意識のさらなる向上と、責任ある維持管理を担ってもらうため事業の拡充などを模索する必要があると考えます。しかしながら、公園などの維持管理に係る予算は横ばい状態が続いており、やむを得ず平成30年度についても拡充とせず、これまでの事業内容で継続せざるを得ないと考えます。

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	遊園環境整備助成事業	事業区分	その他
事務事業番号	00733				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	14	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
b. 実施意義は今もある。(3点)	3点		
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	
		c. 市民ニーズは低下している。又は市民ニーズを把握できていない(1点)	1点
(2) 有効性 (20点)	14	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。	
b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3点		
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	
		b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3点
(3) 効率性 (20点)	12	①単位当たりコストは適正ですか。	
		b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5点		
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	
		c. 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない。(1点)	1点
(4) 公平性 (20点)	14	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		b. サービスの水準は高く、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
b. 受益者負担を求めているが、見直しを検討する余地がある。(3点)	3点		
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。	
		a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5点
(5) 持続可能性 (20点)	14	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点
		③府内特別市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点		
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。	
		b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3点
評価点合計 (100点満点)	68	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00733
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

--

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>助成額が制度発足当時の金額に据え置かれたままであることや、助成金の用途が限定されていることにより、実情に応じた助成になっていないことに加え、少子高齢化の影響で、管理する担い手が年々減少していく傾向にある。しかしながら、この制度により、本市の遊園管理コストが抑えられているという現状と合わせ、地域住民に維持管理していただくことによる愛護意識・美化意識の向上も図られ、市民との協働による公園等の維持管理にふさわしい制度であると認識する。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

--

事務事業評価（確認書）

1頁
平成30年 5月30日
11時34分24秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0011030000	公園みどり室
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

<基本事項>

事務事業番号	00735	公園等維持管理事業							
章	06	安全で魅力的なまちづくり							
節	02	暮らしや都市活動を支える基盤づくり							
細節	20	緑豊かな安心して遊べる公園整備							
予算事業	10713	01	08	05	02	02	01	01	公園等維持管理事業（公園整備費）
所属長	清水 康司				担当者（内線）横井（IP501-217）				
根拠法令等	都市公園法、吹田市都市公園条例								
事業開始年度	不明	直近の改正			なし				
改正内容	なし								
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部（上乘せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する職務あり）								

<事業分析>

事業区分	● 内部管理 ○ 建設事業 ○ その他		
対象	市内の公園、遊園、緑地、緑道。		
目標	樹木、植栽を適正に維持管理することにより、快適な公園空間の創出を目指す。		
結果	市民が快適に公園を利用することができる。		
事業概要	公園等の樹木、除草、植栽等を適正に維持管理することにより、快適な公園空間の創出を目指す。		
実施方法	■ 直接実施		
	■ 委託又は一部委託	委託先①	大阪緑花
		委託先②	株式会社理研グリーン大阪支店
		委託先③	株式会社日本海緑化吹田支店
	主な委託内容		公園等の樹木、植栽等維持管理
	□ 補助金・負担金	交付先①	
交付先②			
交付先③			
□ その他	内容		

<事業費>

(千円)

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	273,855	302,169	470,932	473,433	289,582
人件費職員数(人)	5.50	5.00	5.00	5.00	5.00
人件費単価	8,170	7,900	8,052	8,052	7,945
人件費総額(B)	44,935	39,500	40,260	40,260	39,725
総事業費(A+B)	318,790	341,669	511,192	513,693	329,307
特定財源(C)	500	1,237	1,225	1,225	1,421
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	500	1,237	1,225	1,225	1,421
市負担(D)	318,290	340,432	509,967	512,468	327,886
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	74,000	175,000	175,000	0
一般財源	318,290	266,432	334,967	337,468	327,886
財源計(C+D)	318,790	341,669	511,192	513,693	329,307

所属	公園みどり室
事務事業番号	00735

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容		千円	目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容	公園の樹木等を良好な状態に保つための維持管理を行っている。	目標	公園の樹木等を良好な状態に保つ。
成果内容	公園利用者の満足度が上がる。	達成状況	市民の要望、苦情等を聞きつつ、かろうじて公園利用に支障しない最低限の水準を維持している。

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	事業推進には、効率的な維持管理ができる委託手法や、市民の協力を得やすい管理手法の検討が必要。

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	公園等維持管理事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	00735				

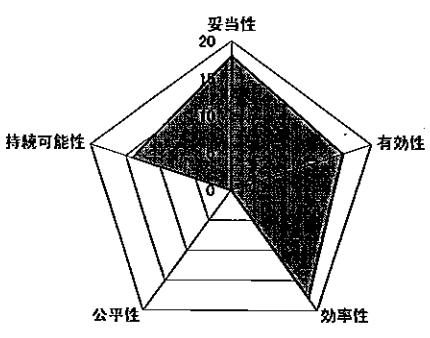
1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5点
(2) 有効性 (20点)	16	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3点
(3) 効率性 (20点)	18	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取組んでいる。(5点)	5点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3点
(4) 公平性 (20点)	0	①サービスの対象範囲は適正ですか。 内部管理	点
		②サービスの水準は適正ですか。 内部管理	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 内部管理	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 内部管理	点
(5) 持続可能性 (20点)	14	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 c. 事業費、市負担とも増大し、それに見合う財源の確保も見込めない。(1点)	1点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3点
評価点合計 (100点満点)	82	※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00735
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>維持管理予算は概ね一定となっているが、管理面積は毎年微増しています。予算の範囲内で良好な公園の維持管理水準を保つこと大変苦慮しているところです。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

事務事業評価（確認書）

1頁
平成30年 5月30日
11時38分47秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0011030000	公園みどり室
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

<基本事項>

事務事業番号	00736	公園等施設維持管理事業							
章	06	安全で魅力的なまちづくり							
節	02	暮らしや都市活動を支える基盤づくり							
細節	20	緑豊かな安心して遊べる公園整備							
予算事業	10714	01	08	05	02	02	02	01	公園等施設維持管理事業（公園整備費）
所属長	清水 康司			担当者（内線）	横井（IP501-217）				
根拠法令等	都市公園法、吹田市都市公園条例								
事業開始年度	不明	直近の改正	なし						
改正内容	なし								
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部（上乘せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）								

<事業分析>

事業区分	● 内部管理 ○ 建設事業 ○ その他		
対象	公園等の施設		
目標	公園等の施設の適正な維持管理により、利用者の安全を確保する。		
結果	公園施設の安全確保により、市民が安全で快適に公園を利用することができる。		
事業概要	公園等施設の維持管理について、直営および委託にて補修等を実施している。		
実施方法	■ 直接実施		
	■ 委託又は一部委託	委託先①	大阪環境整備株式会社
		委託先②	株式会社中野造園吹田支店
		委託先③	的場商事
		主な委託内容	公園施設維持管理
	□ 補助金・負担金	交付先①	
交付先②			
交付先③			
□ その他	内容		

<事業費>

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	165,864	149,401	158,968	130,503	160,220
人件費職員数(人)	5.80	5.30	5.30	5.30	5.80
人件費単価	8,170	7,900	8,052	8,052	7,945
人件費総額(B)	47,386	41,870	42,676	42,676	46,081
総事業費(A+B)	213,250	191,271	201,644	173,179	206,301
特定財源(C)	0	6	0	0	0
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	0	6	0	0	0
市負担(D)	213,250	191,265	201,644	173,179	206,301
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	213,250	191,265	201,644	173,179	206,301
財源計(G+D)	213,250	191,271	201,644	173,179	206,301

所属	公園みどり室
事務事業番号	00736

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容	公園の施設等を良好な状態に保つための維持管理を行っている。	目標	公園の施設等を良好な状態に保つ。
成果内容	公園利用者の満足度が上がる。	達成状況	市民からの要望、苦情等を聞きつつ、かろうじて公園利用に支障しない最低限の水準を維持している。

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	遊具等の修繕に関し緊急を要する場合、職員が対応し(直営業務)、それ以外の大規模や専門性を要する補修等は、業務委託で対応している。予算の減少と管理物件の増加、施設の老朽化など、業務量の増加により、迅速な対応は厳しい状況が続いています。

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	公園等施設維持管理事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	00736				

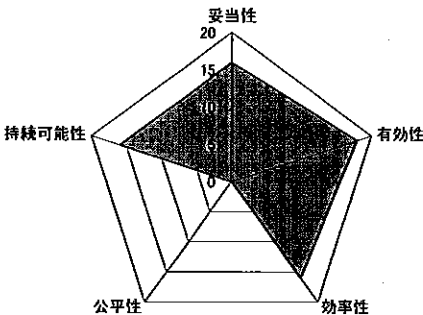
1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	16	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
		a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点
(2) 有効性 (20点)	18	④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	
		b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3点
		①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
(3) 効率性 (20点)	16	③事業は目標どおりに進捗していますか。	
		a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	
		a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5点
		①単位当たりコストは適正ですか。	
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
(4) 公平性 (20点)	0	②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取組んでいる。(5点)	5点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
		b. 他の事業・取組との連携を検討している。(3点)	3点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	
		b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3点
(5) 持続可能性 (20点)	16	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		内部管理	点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		内部管理	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
		内部管理	点
(5) 持続可能性 (20点)	16	④公平性を確保するための取組みをしていますか。	
		内部管理	点
		①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点
③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。			
b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3点		
④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。			
b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3点		
評価点合計 (100点満点)	82	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00736
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>予算の効率的な運用に努めており、直営業務においても効率的な運営が必要とされる。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

事務事業評価（確認書）

1頁
平成30年 5月30日
11時49分49秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0011030000	公園みどり室
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

<基本事項>

事務事業番号	00737	草花等管理事業							
章	06	安全で魅力的なまちづくり							
節	02	暮らしや都市活動を支える基盤づくり							
細節	20	緑豊かな安心して遊べる公園整備							
予算事業	10715	01	08	05	02	02	03	01	草花等管理事業（公園整備費）
所属長	清水 康司			担当者（内線）横井（IP501-217）					
根拠法令等	都市公園法、吹田市都市公園条例								
事業開始年度	不明	直近の改正			なし				
改正内容	なし								
市単独事業区分	<input checked="" type="radio"/> 全部 <input type="radio"/> 一部（上乘せ、横出し等あり） <input type="radio"/> なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）								

<事業分析>

事業区分	<input checked="" type="radio"/> 内部管理 <input type="radio"/> 建設事業 <input type="radio"/> その他		
対象	吹田市が管理する公園、緑地、緑道等。		
目標	緑豊かな、草花あふれる公園等を目指す。		
結果	良好な環境・景観の創出とともに、快適な公園空間を市民に提供することができる。		
事業概要	吹田市が管理する公園、緑地、緑道等の花壇及び花苗の管理業務		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	委託先①	公益社団法人シルバー人材センター
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先②	
		委託先③	
		主な委託内容	草花の植付、配布
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先①	
		交付先②	
交付先③			
<input type="checkbox"/> その他	内容		

<事業費>

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	14,075	13,320	14,159	13,932	14,184
人件費職員数(人)	1.00	0.50	0.50	0.50	0.50
人件費単価	8,170	7,900	8,052	8,052	7,945
人件費総額(B)	8,170	3,950	4,026	4,026	3,973
総事業費(A+B)	22,245	17,270	18,185	17,958	18,157
特定財源(C)	0	0	0	0	0
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	22,245	17,270	18,185	17,958	18,157
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	22,245	17,270	18,185	17,958	18,157
財源計(C+D)	22,245	17,270	18,185	17,958	18,157

所属	公園みどり室
事務事業番号	00737

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容		千円	目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容	草花を公園に植付したり、サポーターに配布している。片山公園のバラ園を維持管理している。	目標	草花による良好な景観を形成し、市民にやすらぎやうるおいを提供する。
成果内容	片山公園のバラは、情報誌などのメディアにも取り上げられ、広く認知されている。	達成状況	予算の減少に伴い、草花の配布量が増やせない。

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	限られた予算の中で可能な限り公園等に花のある空間を生み出すことにより、市民に安らぎとるおいを提供しています。

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	草花等管理事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	00737				

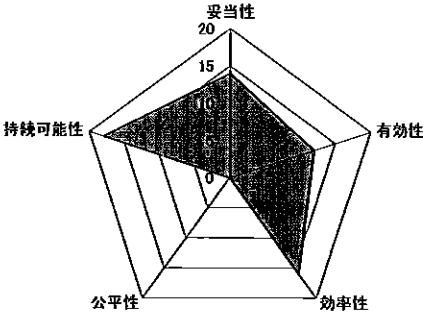
1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	14	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 b. 実施意義は今もある。(3点)	3点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3点
(2) 有効性 (20点)	12	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3点
(3) 効率性 (20点)	16	①単位当たりコストは適正ですか。 b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3点
(4) 公平性 (20点)	0	①サービスの対象範囲は適正ですか。 内部管理	点
		②サービスの水準は適正ですか。 内部管理	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 内部管理	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 内部管理	点
(5) 持続可能性 (20点)	18	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5点
評価点合計 (100点満点)	75	※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00737
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>規模が大きい花壇は、シルバー人材センターに委託している。小規模な花壇は花苗等を提供し、市民協働による植え付けを行っている。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

事務事業評価（確認書）

1頁
平成30年 8月16日
09時37分27秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0011030000	公園みどり室
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

<基本事項>

事務事業番号	00738	緑あふれる未来サポーター事業（公園）							
章	06	安全で魅力的なまちづくり							
節	02	暮らしや都市活動を支える基盤づくり							
細節	20	緑豊かな安心して遊べる公園整備							
予算事業	10716	01	08	05	02	02	04	01	緑あふれる未来サポーター事業（公園整備費）
所属長	清水 康司				担当者（内線）横井（IP501-217）				
根拠法令等	吹田市みどりの基本計画								
事業開始年度	平成13年度	直近の改正	なし						
改正内容	なし								
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部（上乗せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）								

<事業分析>

事業区分	○ 内部管理 ○ 建設事業 ● その他		
対象	公園・緑地等で環境整備、竹林・里山保全活動をしている市民公益活動団体、ボランティア団体。		
目標	制度的、物的に支援する。		
結果	より質の高い公園・緑地等の管理。公園の魅力の向上及び機能強化、市民と行政の協働による街づくりを実現し、市の管理経費の削減が可能となる。		
事業概要	市民ボランティア団体による、市内の公園・緑地・竹林等の整備、維持管理に対し、必要な資器材を提供する。		
実施方法	■ 直接実施		
	□ 委託又は一部委託	委託先①	
		委託先②	
		委託先③	
		主な委託内容	
□ 補助金・負担金	交付先①		
	交付先②		
	交付先③		
□ その他	内容		

<事業費>

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	700	700	700	696	700
人件費職員数(人)	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70
人件費単価	8,170	7,900	8,052	7,823	7,945
人件費総額(B)	5,719	5,530	5,637	5,477	5,562
総事業費(A+B)	6,419	6,230	6,337	6,173	6,262
特定財源(C)	0	0	0	0	0
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	6,419	6,230	6,337	6,173	6,262
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	6,419	6,230	6,337	6,173	6,262
財源計(C+D)	6,419	6,230	6,337	6,173	6,262

所属	公園みどり室
事務事業番号	00738

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	サポーター団体数	団体数	目標値	98.00	100.00	100.00
			実績値	90.00	91.00	
			達成度(%)	91.80	91.00	
目標値の積算方法	目標値を100団体に設定	単位当たりコスト	総事業費(千円)	69.22	67.84	
			一般財源(千円)	69.22	67.84	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	サポーター団体管理の公園、緑地数	公園数	目標値	132.00	132.00	132.00
			実績値	42.00	49.00	
			達成度(%)	31.80	37.10	
目標値の積算方法	市で管理する都市公園、都市緑地数	単位当たりコスト	総事業費(千円)	148.33	125.98	
			一般財源(千円)	148.33	125.98	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容		目標	
成果内容		達成状況	

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	ボランティア団体に、活動に必要な資機材を必要に応じて提供している。現在91団体が公園や竹林地を管理しているが、年度毎に団体数は増減しており、継続して団体を育成していくことが重要と考えます。

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	緑あふれる未来サポーター事業	事業区分	その他
事務事業番号	00738				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3点
(2) 有効性 (20点)	12	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3点
(3) 効率性 (20点)	16	①単位当たりコストは適正ですか。 b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取組んでいる。(5点)	5点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3点
(4) 公平性 (20点)	18	①サービスの対象範囲は適正ですか。 b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3点
		②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5点
(5) 持続可能性 (20点)	16	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5点
評価点合計 (100点満点)	80	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00738
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

--

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>活動団体によっては構成員が高齢化しており、団体が引き続き活動を維持するためにも、団体同士の連絡協議会等の立ち上げを働きかけ、持続可能な効率的、効果的な事業となる必要がある。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

--

事務事業評価（確認書）

1頁
平成30年 8月15日
09時57分19秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0011030000	公園みどり室
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

<基本事項>

事務事業番号	00740	公園施設安全・安心対策事業							
章	06	安全で魅力的なまちづくり							
節	02	暮らしや都市活動を支える基盤づくり							
細節	20	緑豊かな安心して遊べる公園整備							
予算事業	10718	01	08	05	02	03	01	01	公園施設安全・安心対策事業（公園整備費）
所属長	清水 康司			担当者（内線）柿本（IP501-223）					
根拠法令等	都市公園法・吹田市都市公園条例								
事業開始年度	平成23年度	直近の改正		平成29年					
改正内容	なし								
市単独事業区分	<input checked="" type="radio"/> 全部 <input type="radio"/> 一部（上乗せ、横出し等あり） <input type="radio"/> なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）								

<事業分析>

事業区分	<input type="radio"/> 内部管理 <input checked="" type="radio"/> 建設事業 <input type="radio"/> その他		
対象	都市公園内の公園施設		
目標	維持管理・更新を行い、安全に安心して利用できる状態にする		
結果	安全に安心して公園を利用でき、市民の願いと安らぎの空間を提供する		
事業概要	老朽化に伴い公園施設の安全性が低下し維持管理費が増大している現状において、予防保全的な管理への転換を推進し、コストの低減を図り安全で安心な公園施設を市民に提供するための維持管理・更新を行う		
実施方法	■ 直接実施		
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先①	
		委託先②	
		委託先③	
	主な委託内容		
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先①		
	交付先②		
	交付先③		
<input type="checkbox"/> その他	内容		

<事業費>

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	72,166	61,516	80,953	63,810	70,162
人件費職員数(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
人件費単価	8,170	7,900	8,052	7,823	7,945
人件費総額(B)	16,340	15,800	16,104	15,646	15,890
総事業費(A+B)	88,506	77,316	97,057	79,456	86,052
特定財源(C)	15,000	15,000	15,000	13,000	15,000
国	15,000	15,000	15,000	13,000	15,000
府	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	73,506	62,316	82,057	66,456	71,052
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	73,506	62,316	82,057	66,456	71,052
財源計(C+D)	88,506	77,316	97,057	79,456	86,052

所屬	公園みどり室
事務事業番号	00740

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	公園施設長寿命化計画で劣化・危険性が高い遊具の更新数	基	目標値	4.00	12.00	16.00
			実績値	4.00	12.00	
			達成度(%)	100.00	100.00	
目標値の積算方法	劣化・危険性が高い遊具の更新数	単位当たりコスト	総事業費(千円)	19,329.00	6,621.33	
			一般財源(千円)	15,579.00	5,538.00	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	更新を行った遊具数	基	目標値	19.00	31.00	50.00
			実績値	19.00	31.00	
			達成度(%)	100.00	100.00	
目標値の積算方法	更新をすべき遊具数	単位当たりコスト	総事業費(千円)	4,069.26	2,563.10	
			一般財源(千円)	3,279.79	2,143.74	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	遊具の撤去・更新を行った公園数	箇所	目標値	34.00	34.00	34.00
			実績値	19.00	28.00	
			達成度(%)	55.90	82.40	
目標値の積算方法	遊具の撤去・更新をすべき公園数	単位当たりコスト	総事業費(千円)	4,069.26	2,837.71	
			一般財源(千円)	3,279.79	2,373.43	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容		目標	
成果内容		達成状況	

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	都市公園内の公園施設を計画的に修繕・更新を行うことで安全・安心対策が推進される。

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	公園施設安全・安心対策事業	事業区分	建設事業
事務事業番号	00740				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【ブルダウメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点		
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	
b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3点		
(2) 有効性 (20点)	16	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。	
b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3点		
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	
a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5点		
(3) 効率性 (20点)	12	①単位当たりコストは適正ですか。	
		b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3点		
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	
b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3点		
(4) 公平性 (20点)	20	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5点		
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。	
a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要ない事業である。(5点)	5点		
(5) 持続可能性 (20点)	16	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		a. 事業費、市負担とも大幅に増大している。(1点)	1点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5点		
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができませんか。	
a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5点		
評価点合計 (100点満点)	82	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00740
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

--

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>都市公園内の老朽化した公園施設や使用見込み期限が過ぎた公園施設の修繕・更新により安全性が確保される。特に遊具での安全性を重視すべきと考える。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

平成26年度より国庫補助事業である社会資本整備事業において、当事業に該当する公園施設長寿命化支援事業が創立され、恒久的な事業として位置づけられている。

事務事業評価（確認書）

1頁
平成30年 6月 5日
13時33分41秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0011030000	公園みどり室
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

<基本事項>

事務事業番号	00743	街角防災ふれあい広場整備事業							
章	06	安全で魅力的なまちづくり							
節	02	暮らしや都市活動を支える基盤づくり							
細節	20	緑豊かな安心して遊べる公園整備							
予算事業	10721	01	08	05	02	04	01	01	街角防災ふれあい広場整備事業（公園整備費）
所属長	清水 康司				担当者（内線）柿本（IP501-223）				
根拠法令等	都市公園法								
事業開始年度	平成20年度	直近の改正		平成29年					
改正内容	なし								
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部（上乘せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）								

<事業分析>

事業区分	○ 内部管理 ● 建設事業 ○ その他		
対象	災害危険度判定度調査で総合危険度が高く判定された地域（要整備地区）にある都市公園		
目標	避難場所としての機能を持たせる		
結果	災害発生時に避難場所として機能するだけでなく、市民の防災意識の向上の効果が得られる		
事業概要	市内の公園を「街角防災ふれあい広場」として、マンホールトイレ・かまどベンチ・ソーラー照明等の整備を行う。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先①	
		委託先②	
		委託先③	
		主な委託内容	
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先①		
	交付先②		
	交付先③		
<input type="checkbox"/> その他	内容		

<事業費>

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	6,560	6,156	6,328	5,660	6,759
人件費職員数(人)	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20
人件費単価	8,170	7,900	8,052	8,052	7,945
人件費総額(B)	9,804	9,480	9,663	9,663	9,534
総事業費(A+B)	16,364	15,636	15,991	15,323	16,293
特定財源(C)	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100
国	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100
府	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	14,264	13,536	13,891	13,223	14,193
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	14,264	13,536	13,891	13,223	14,193
財源計(C+D)	16,364	15,636	15,991	15,323	16,293

所属	公園みどり室
事務事業番号	00743

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	街角防災ふれあい広場として整備する公園数	箇所	目標値	1.00	1.00	1.00
			実績値	1.00	1.00	
			達成度(%)	100.00	100.00	
目標値の積算方法	1公園/年を目標	単位当たりコスト	総事業費(千円)	15,636.00	15,323.00	
			一般財源(千円)	13,536.00	13,223.00	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	街角防災ふれあい広場として整備した公園数	箇所	目標値	11.00	11.00	11.00
			実績値	9.00	10.00	
			達成度(%)	81.80	90.90	
目標値の積算方法	整備すべき公園数	単位当たりコスト	総事業費(千円)	1,737.33	1,532.30	
			一般財源(千円)	1,504.00	1,322.30	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容		目標	
成果内容		達成状況	

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	防災上、もっとも身近な場所に整備することは、市民の安全を守るうえで効果的である。また、整備後に実施している施設の使用方法についての説明会は、地域住民の方の評価も高く、地域の防災訓練にも使用して頂いている。市民の防災意識の向上につながり、効果は非常に高いと考える。

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	街角防災ふれあい広場整備事業	事業区分	建設事業
事務事業番号	00743				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点		
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	
b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3点		
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。	
a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5点		
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	
a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5点		
(3) 効率性 (20点)	20	①単位当たりコストは適正ですか。	
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取組んでいる。(5点)	5点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5点		
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	
a. 事業手法の検討や事務改善に取り組む、具体的な成果を上げている。(5点)	5点		
(4) 公平性 (20点)	18	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5点		
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。	
a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要ない事業である。(5点)	5点		
(5) 持続可能性 (20点)	14	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		b. 事業費は増大したが、市負担はそれほど増加していない。(3点)	3点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点		
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。	
a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5点		
評価点合計 (100点満点)	88	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00743
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

整備後は、地域住民の方々に施設の使用方法などの説明会を開催しており、非常に評価の高い意見が多く、地域の防災訓練にも活用されている。また、防災に対する意識向上の効果も期待している。

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>防災の観点から整備を要する地域において、一時的な避難地を整備することにより、効果は現れやすい。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

事務事業評価（確認書）

1頁
平成30年 6月 5日
14時22分27秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0011030000	公園みどり室
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

<基本事項>

事務事業番号	00750	花とみどりの情報センター管理事業							
章	05	環境を守り育てるまちづくり							
節	02	自然と共生するまちづくり							
細節	10	自然とのふれあい空間の保全と創造							
予算事業	10741	01	08	05	08	01	01	01	花とみどりの情報センター管理事業（花とみどりの情報センター費
所属長	清水 康司			担当者（内線）西野（IP244-1271）					
根拠法令等	吹田市花とみどりの情報センター条例								
事業開始年度	平成8年度	直近の改正	平成23年度						
改正内容	対象施設に「千里花とみどりの情報センター」を追加し、「江坂花とみどりの情報センター」と合わせて2施設を管理運営するよう改正。								
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部（上乘せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）								

<事業分析>

事業区分	○ 内部管理 ○ 建設事業 ● その他		
対象	市民（市内在住、在勤、在学）		
目標	花とみどりに関する情報の普及を図るとともに花とみどりにふれあう市民相互の交流の場を提供し、もって緑化意識の高揚に資する。		
結果	市民参画・協働による、みどりのまちづくりの推進。		
事業概要	江坂花とみどりの情報センターでは、講習会の開催や園芸相談等を行うとともに、花とみどりに係る人材を養成し、市民参加・協働（育苗サポーター）によるインナーガーデンの管理運営を行っている。 千里花とみどりの情報センターでは、講習会の開催や相談等に加え、平成28年度からは、みどりのまちづくり実践型シンクタンクとして、産学官による調査・研究を行うとともに、人材養成や人材バンク（みどりのまちづくりを実践する仕組み）等の事業を順次展開している。 両センターとも、指定管理者による管理運営を行っている。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施		
	■ 委託又は一部委託	委託先①	株式会社 日比谷アメニス
		委託先②	
		委託先③	
		主な委託内容	花とみどりの情報センターの管理運営
□ 補助金・負担金	交付先①		
	交付先②		
	交付先③		
□ その他	内容		

<事業費>

(千円)

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	34,677	34,409	55,648	51,686	38,200
人件費職員数(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00
人件費単価	8,170	7,900	8,052	8,052	7,945
人件費総額(B)	4,085	3,950	4,026	4,026	7,945
総事業費(A+B)	38,762	38,359	59,674	55,712	46,145
特定財源(C)	196	108	188	78	177
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	196	108	188	78	177
市負担(D)	38,566	38,251	59,486	55,634	45,968
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	38,566	38,251	59,486	55,634	45,968
財源計(G+D)	38,762	38,359	59,674	55,712	46,145

所属	公園みどり室
事務事業番号	00750

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	花とみどりに係る講習会の受講者数 (人材養成講座を含む)	人	目標値	960.00	1,060.00	1,136.00
			実績値	1,487.00	1,368.00	
			達成度(%)	154.90	129.10	
目標値の積算方法	平成28年度は指定管理者管理運営業務基準での目標値。平成29年度以降は市と指定管理者の協議により定めた目標値。	単位当たりコスト	総事業費(千円)	25.80	40.73	
			一般財源(千円)	25.72	40.67	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	花とみどりに係る相談件数 (みどりのまちづくり相談を含む)	件	目標値	561.00	1,200.00	1,000.00
			実績値	1,158.00	1,139.00	
			達成度(%)	206.40	94.90	
目標値の積算方法	平成28年度は指定管理者管理運営業務基準での目標値。平成29年度以降は市と指定管理者の協議により定めた目標値。	単位当たりコスト	総事業費(千円)	33.13	48.91	
			一般財源(千円)	33.03	48.84	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	みどりの人材バンク登録者数 (育苗サポーター登録者数含む)	人	目標値	5.00	10.00	30.00
			実績値	8.00	8.00	
			達成度(%)	160.00	80.00	
目標値の積算方法	平成28年度は指定管理者管理運営業務基準での目標値。平成29年度以降は市と指定管理者の協議により定めた目標値。	単位当たりコスト	総事業費(千円)	4,794.88	6,964.00	
			一般財源(千円)	4,781.38	6,954.25	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	みどりのまちづくり報告会参加者数 (シンポジウムなど)	人	目標値	0.00	50.00	36.00
			実績値	0.00	147.00	
			達成度(%)	0.00	294.00	
目標値の積算方法	平成29年度以降実施。市と指定管理者の協議により定めた目標値。	単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	378.99	
			一般財源(千円)	0.00	378.46	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容		目標	
成果内容		達成状況	

<総合評価>

今後の方向性 (一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定		
評価の説明	<p>【事業費等の評価】 事業費は適切である。(単位当たりのコストが上昇しているのは、施設の老朽化に伴う補修・修繕に係る臨時的な支出によるもの。)</p> <p>【指標数値の評価】 講習会・相談業務の実施により、活動指標は高い水準である。平成28年度からは、みどりのまちづくりに関する実践的な調査・研究、人材の養成、まちづくりを実践するための仕組みづくりを順次展開しており、今後、みどりの人材バンクやシンポジウムへの参加などの成果指標を上げていく必要がある。</p> <p>【今後の方向性】 みどりのまちづくりを担う人材の養成は、長期的な視野と取組が必要であるため、本事業は今後とも継続していく必要がある。</p>		

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	花とみどりの情報センター管理事業	事業区分	その他
事務事業番号	00750				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	20	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点		
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	
a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5点		
(2) 有効性 (20点)	20	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。	
a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5点		
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	
a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5点		
(3) 効率性 (20点)	18	①単位当たりコストは適正ですか。	
		b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5点		
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	
a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5点		
(4) 公平性 (20点)	20	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5点		
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。	
a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要ない事業である。(5点)	5点		
(5) 持続可能性 (20点)	14	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点		
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることが出来ますか。	
b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3点		
評価点合計 (100点満点)	92	一 ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00750
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>【現状】 本事業は、市民参画・協働によるみどりのまちづくりを推進することを目的として、講習会、緑化相談及び啓発等を実施するとともに、みどりのまちづくりを実践するための調査・研究、人材養成と仕組みづくりを行うものである。そのため、上位施策の達成に直接的な関係にあり、事業内容及び評価としても、全ての視点においておおむね適正である。</p> <p>【課題】 事業の実施を通じて、多くの市民がみどりのまちづくりへの参画意欲を持つよう、今後も事業内容のさらなる改善が必要である。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関係する特記事項)

事務事業評価（確認書）

1頁
平成30年 6月 5日
14時24分23秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0011030000	公園みどり室
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

<基本事項>

事務事業番号	00751	千里ニュータウンプラザ施設管理事業							
章	05	環境を守り育てるまちづくり							
節	02	自然と共生するまちづくり							
細節	10	自然とのふれあい空間の保全と創造							
予算事業	10742	01	08	05	08	01	01	02	千里ニュータウンプラザ施設管理事業（花とみどりの情報センター
所属長	清水 康司			担当者（内線）西野（IP244-1271）					
根拠法令等	吹田市花とみどりの情報センター条例								
事業開始年度	平成24年度	直近の改正		平成23年度					
改正内容	対象施設に「千里花とみどりの情報センター」を追加し、「江坂花とみどりの情報センター」と合わせて2施設を管理運営するよう改正。								
市単独事業区分	<input checked="" type="radio"/> 全部 <input type="radio"/> 一部（上乘せ、横出し等あり） <input type="radio"/> なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）								

<事業分析>

事業区分	<input checked="" type="radio"/> 内部管理 <input type="radio"/> 建設事業 <input type="radio"/> その他		
対象	千里花とみどりの情報センター		
目標	適切に維持管理する。		
結果	市民が千里花とみどりの情報センターを使用することができる。		
事業概要	千里ニュータウンプラザ内に設置している千里花とみどりの情報センターの維持管理（電気料金、上下水道料金、維持管理運営・修繕・設計建設に係るサービス購入料）に係る内部管理事務。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	委託先①	吹田南千里PFI株式会社
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先②	
		委託先③	
		主な委託内容	維持管理等
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先①	
		交付先②	
交付先③			
<input type="checkbox"/> その他	内容		

<事業費>

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	19,555	19,197	18,837	18,479	19,103
人件費職員数(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
人件費単価	8,170	7,900	8,052	8,052	7,945
人件費総額(B)	4,085	3,950	4,026	4,026	3,973
総事業費(A+B)	23,640	23,147	22,863	22,505	23,076
特定財源(C)	0	0	0	0	0
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	23,640	23,147	22,863	22,505	23,076
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	23,640	23,147	22,863	22,505	23,076
財源計(C+D)	23,640	23,147	22,863	22,505	23,076

所屬	公園みどり室
事務事業番号	00751

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容	千里花とみどりの情報センターの維持管理（電気料金、上下水道料金、維持管理運営・修繕・設計建設に係るサービス購入料）。	目標	千里花とみどりの情報センターを適切に維持管理する。
成果内容	千里花とみどりの情報センターが供用される。	達成状況	達成できている。

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定		
評価の説明	<p>【事業費等の評価】 妥当である。（光熱水費以外は、PFI事業後のサービス購入料であるため。）</p> <p>【今後の方向性】 千里花とみどりの情報センターを適切に維持管理する上で、継続することが妥当である。</p>		

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	千里ニュータウンプラザ施設管理事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	00751				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
b. 実施意義は今もある。(3点)	3点		
④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。			
a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5点		
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。	
a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5点		
④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。			
a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5点		
(3) 効率性 (20点)	20	①単位当たりコストは適正ですか。	
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取組んでいる。(5点)	5点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5点		
④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。			
a. 事業手法の検討や事務改善に取り組む、具体的な成果を上げている。(5点)	5点		
(4) 公平性 (20点)	0	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		内部管理	点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		内部管理	点
③適正な受益者負担を求めていますか。			
内部管理	点		
④公平性を確保するための取組みをしていますか。			
内部管理	点		
(5) 持続可能性 (20点)	16	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点		
④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。			
a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5点		
評価点合計 (100点満点)	90	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00751
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

--

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>【現状】 千里ニュータウンプラザ内に設置している千里花とみどりの情報センターの維持管理(主にPFI事業後のサービス購入)に係る内部管理事務である。</p> <p>【課題】 改善の余地は少ないが、今後も千里花とみどりの情報センターの機能を維持するために必要な事務である。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

--

事務事業評価（確認書）

1頁
平成30年 8月15日
10時00分51秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0011030000	公園みどり室
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

<基本事項>

事務事業番号	00752	公園管理システム事業			
章	06	安全で魅力的なまちづくり			
節	02	暮らしや都市活動を支える基盤づくり			
細節	20	緑豊かな安心して遊べる公園整備			
予算事業	11347	01	08	05 02 01 01 03	公園管理システム事業（公園整備費）
所属長	清水 康司		担当者（内線）横井（IP501-217）		
根拠法令等	なし				
事業開始年度	平成13年	直近の改正	平成21年		
改正内容	公園管理システム更新				
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部（上乘せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）				

<事業分析>

事業区分	● 内部管理 ○ 建設事業 ○ その他			
対象	市内公園、遊園、緑地等			
目標	公園等に関する様々なデータをデータベース化し、各業務の迅速な対応を目指す			
結果	システムの有効利用により、迅速な事務処理が可能となる			
事業概要	公園等に関する様々なデータをデータベース化し、各業務の迅速な対応を目指す			
実施方法	■ 直接実施			
	□ 委託又は一部委託	委託先①		
		委託先②		
		委託先③		
			主な委託内容	
	□ 補助金・負担金	交付先①		
交付先②				
交付先③				
□ その他	内容			

<事業費>

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	1,467	1,042	1,343	1,423	1,372
人件費職員数(人)	0.30	0.30	0.40	0.40	0.40
人件費単価	8,170	7,900	8,052	7,823	7,945
人件費総額(B)	2,451	2,370	3,221	3,130	3,178
総事業費(A+B)	3,918	3,412	4,564	4,553	4,550
特定財源(C)	0	0	0	0	0
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	3,918	3,412	4,564	4,553	4,550
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	3,918	3,412	4,564	4,553	4,550
財源計(C+D)	3,918	3,412	4,564	4,553	4,550

所属	公園みどり室
事務事業番号	00752

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容	システムのデータ更新及び整備	目標	公園等に関する様々なデータをデータベース化し、各業務の迅速な対応を目指す
成果内容	システムの有効利用により、迅速な事務処理が可能となる	達成状況	毎年データの更新が必要である

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定		
評価の説明	管理システムを構築したことにより、要望・苦情の処理状況、公園管理状況等が即時に把握できるほか、調書作成を含めた事務処理も迅速に行われている。		

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	公園管理システム事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	00752				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	20	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5点
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5点
(3) 効率性 (20点)	18	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 b. 他の事業・取組との連携を検討している。(3点)	3点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5点
(4) 公平性 (20点)	0	①サービスの対象範囲は適正ですか。 内部管理	点
		②サービスの水準は適正ですか。 内部管理	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 内部管理	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 内部管理	点
(5) 持続可能性 (20点)	16	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 o. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができずか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5点
評価点合計 (100点満点)	90	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	00752
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

--

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>現在の公園管理システム機器は、平成28年8月から33年7月までの長期継続契約でリースしており、トナー等のみ消耗品で対応。 管理システムを構築したことにより、要望・苦情の処理状況、公園管理状況等が即時に把握できるほか、調書作成を含めた事務処理も迅速に行えている。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

--

事務事業評価（確認書）

1頁
平成30年 6月 5日
13時31分47秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0011030000	公園みどり室
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

<基本事項>

事務事業番号	01317	千里北公園バリアフリー対策事業		
章	06	安全で魅力的なまちづくり		
節	02	暮らしや都市活動を支える基盤づくり		
細節	20	緑豊かな安心して遊べる公園整備		
予算事業				
所属長	清水 康司	担当者（内線）柿本（IP501-223）		
根拠法令等	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律			
事業開始年度	不明	直近の改正	なし	
改正内容	なし			
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部（上乗せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）			

<事業分析>

事業区分	○ 内部管理 ● 建設事業 ○ その他		
対象	千里北公園の特定公園施設及び園路		
目標	バリアフリー化を行う		
結果	高齢者、障害者、妊婦等の移動や施設利用者の利便性・安全性が向上する		
事業概要	千里北公園は吹田市バリアフリー基本構想において生活関連施設に位置付けられており、園路についても生活関連経路となっているため、特定公園施設のバリアフリー化を行う。		
実施方法	■ 直接実施		
	□ 委託又は一部委託	委託先①	
		委託先②	
		委託先③	
			主な委託内容
□ 補助金・負担金	交付先①		
	交付先②		
	交付先③		
□ その他	内容		

<事業費>

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	0	0	0	0	6,402
人件費職員数(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50
人件費単価	0	0	0	0	0
人件費総額(B)	0	0	0	0	0
総事業費(A+B)	0	0	0	0	6,402
特定財源(C)	0	0	0	0	0
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	0	0	0	0	6,402
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	0	0	6,402
財源計(C+D)	0	0	0	0	6,402

所属	公園みどり室
事務事業番号	01317

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	生活関連経路に視覚障害者誘導用ブロックの設置を行う。	箇所	目標値	1.00	1.00	1.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法	視覚障害者誘導ブロックの設置箇所	単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	視覚障害者誘導用ブロックの設置を行った園路	箇所	目標値	1.00	1.00	1.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法	視覚障害者誘導ブロックの設置が必要な園路	単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容		目標	
成果内容		達成状況	

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	千里北公園は、吹田市バリアフリー基本構想において生活関連施設に位置付けられているため、施設利用者の利便性、安全性を向上する必要があり、継続して行うべき事業である。

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	千里北公園バリアフリー対策事業	事業区分	建設事業
事務事業番号	01317				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	16	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点		
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	
c. 市民ニーズは低下している。又は市民ニーズを把握できていない(1点)	1点		
(2) 有効性 (20点)	12	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。	
b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3点		
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	
c. 具体的な成果があまりない状況である。(1点)	1点		
(3) 効率性 (20点)	14	①単位当たりコストは適正ですか。	
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3点		
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	
b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3点		
(4) 公平性 (20点)	20	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5点		
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。	
a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5点		
(5) 持続可能性 (20点)	14	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点		
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。	
b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3点		
評価点合計 (100点満点)	76	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	01317
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

--

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>千里北公園の園路は、吹田市バリアフリー基本構想において生活関連経路に位置付けられており、利便性、安全性を向上するべきではあるが、実施には至っていないのが現状である。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

--

事務事業評価（確認書）

1頁
平成30年 8月15日
10時07分05秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0011030000	公園みどり室
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

<基本事項>

事務事業番号	01458	みどり推進事業							
章	05	環境を守り育てるまちづくり							
節	02	自然と共生するまちづくり							
細節	10	自然とのふれあい空間の保全と創造							
予算事業	11528	01	08	05	06	01	01	01	みどり推進事業（緑化推進費）
所属長	清水 康司			担当者（内線）柿本501-223西野244-1271					
根拠法令等	都市緑地法、みどりの保護及び育成に関する条例								
事業開始年度	平成27年度	直近の改正			平成29年				
改正内容	なし								
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部（上乘せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）								

<事業分析>

事業区分	○ 内部管理 ○ 建設事業 ● その他		
対象	民有地の古木・大木、民有地の樹木・樹林・生垣・草花、住宅の生垣、事業所の植栽		
目標	民有地のみどりの保護及び育成を図る。		
結果	みどり豊かなまちが形成される。		
事業概要	助成を伴う制度（樹木等保護制度、みどりの協定制度、生垣等緑化推進助成制度、大気浄化植樹事業助成制度、彩団地助成制度）の運用や都市緑地法に基づく緑地協定の認可等を通じて、市民との連携・協働によるみどりのまちづくりを推進する。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施		
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先①	
		委託先②	
		委託先③	
	主な委託内容		
	■ 補助金・負担金	交付先①	申請者（市民と事業者）
交付先②			
交付先③			
<input type="checkbox"/> その他	内容		

<事業費>

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	1,696	1,051	3,514	1,698	3,579
人件費職員数(人)	1.60	1.60	1.80	1.80	1.80
人件費単価	8,170	7,900	8,052	7,823	7,945
人件費総額(B)	13,072	12,640	14,494	14,082	14,301
総事業費(A+B)	14,768	13,691	18,008	15,780	17,880
特定財源(C)	0	6	0	0	0
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	0	6	0	0	0
市負担(D)	14,768	13,685	18,008	15,780	17,880
地方債	0	0	0	0	0
その他	351	0	0	0	0
一般財源	14,417	13,685	18,008	15,780	17,880
財源計(C+D)	14,768	13,691	18,008	15,780	17,880

所属	公園みどり室
事務事業番号	01458

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	みどりの協定締結数（累計）	件	目標値	36.00	35.00	33.00
			実績値	34.00	32.00	
			達成度(%)	94.40	91.40	
目標値の積算方法	前年度の実績値と比較して1件増加	単位当たりコスト	総事業費(千円)	402.68	493.13	
			一般財源(千円)	402.50	493.13	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	市の取組に対する評価として、「木々や草花などの緑が多いので、まちに愛着や誇りを感じる」と回答する市民の割合	%	目標値	61.40	61.40	61.40
			実績値	61.40	61.40	
			達成度(%)	100.00	100.00	
目標値の積算方法	現状維持	単位当たりコスト	総事業費(千円)	222.98	257.00	
			一般財源(千円)	222.88	257.00	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容		目標	
成果内容		達成状況	

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	本事業は、助成を伴う制度（樹木等保護制度、みどりの協定制、生垣等緑化推進助成制度、大気浄化植樹事業助成制度、彩団地助成制度）の運用等を通じて、市民との連携・協働によるみどりのまちづくりを推進するものである。今後は、多様化する市民ニーズに対応し、利用しやすい・したくなる効果的な制度となるよう、みどりに関する様々な助成制度を総合的な見直しを進めながら継続して行うべき事業である。

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	みどり推進事業	事業区分	その他
事務事業番号	01458				

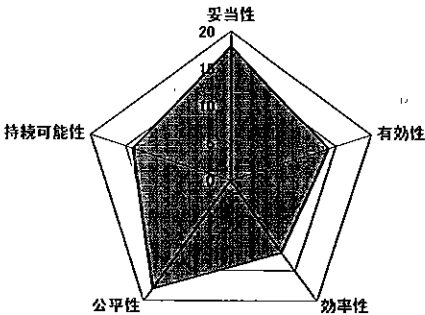
1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点		
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	
b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3点		
(2) 有効性 (20点)	14	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。	
b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3点		
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	
b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3点		
(3) 効率性 (20点)	12	①単位当たりコストは適正ですか。	
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
b. 他の事業・取組との連携を検討している。(3点)	3点		
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	
c. 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない。(1点)	1点		
(4) 公平性 (20点)	18	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5点		
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。	
a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、取納率も高い。又はそのような取組が必要ない事業である。(5点)	5点		
(5) 持続可能性 (20点)	14	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点		
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。	
b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3点		
評価点合計 (100点満点)	76	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	01458
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>本事業は、助成を伴う制度(樹木等保護制度、みどりの協定制度、生垣等緑化推進助成制度、大気浄化植樹事業助成制度、彩団地助成制度)の運用等を通じて、市民との連携・協働によるみどりのまちづくりを推進するものである。今後は、多様化する市民ニーズに対応し、利用しやすい・したくなる効果的な制度となるよう、みどりに関する様々な助成制度を総合的に見直す必要がある。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

事務事業評価（確認書）

1 頁
平成30年 8月15日
10時09分39秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0011030000	公園みどり室
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

<基本事項>

事務事業番号	01459	みどり普及・啓発事業							
章	05	環境を守り育てるまちづくり							
節	02	自然と共生するまちづくり							
細節	10	自然とのふれあい空間の保全と創造							
予算事業	11529	01	08	05	06	02	01	01	みどり普及・啓発事業（緑化推進費）
所属長	清水 康司			担当者（内線）柿本（IP501-223）					
根拠法令等	吹田市第2次みどりの基本計画								
事業開始年度	平成16年度	直近の改正	平成28年						
改正内容	なし								
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部（上乘せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）								

<事業分析>

事業区分	○ 内部管理 ○ 建設事業 ● その他		
対象	市内在住、在勤、在学者及びイベント参加者		
目標	千里丘陵の原風景である竹林を利用したイベントやみどりのイベントを開催し、多くの人々が竹に親しみを持つことや、市民や市民活動団体に緑化の推進を呼びかける		
結果	花と緑で満ちた、ゆとりと潤いのある、まちづくりに貢献するとともに緑化意識の啓発を図る		
事業概要	千里の竹あかり（千里北公園の竹林の暗闇の中で、水を入れた竹筒にろうそくを浮かべ、幻想的な灯りの鑑賞と楽曲演奏を楽しむ）、たけのこ掘り（参加者を募集し、体験を通して、吹田の特産物であるたけのこに親しむ）及びみどりのイベント開催を通じて緑化活動への参加意識の充実を図り、パンフレットの発行やパネルの展示等による普及啓蒙活動を行う。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施		
	■ 委託又は一部委託	委託先①	NPO法人すいた環境学習協会
		委託先②	
		委託先③	
		主な委託内容	千里の竹あかりに伴うイベントの運営や準備
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先①		
	交付先②		
	交付先③		
<input type="checkbox"/> その他	内容		

<事業費>

(千円)

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	1,457	1,334	3,501	3,262	1,566
人件費職員数(人)	2.20	1.20	2.20	2.20	2.20
人件費単価	8,170	7,900	8,052	7,823	7,945
人件費総額(B)	17,974	9,480	17,715	17,211	17,479
総事業費(A+B)	19,431	10,814	21,216	20,473	19,045
特定財源(C)	0	0	0	0	0
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	19,431	10,814	21,216	20,473	19,045
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	19,431	10,814	21,216	20,473	19,045
財源計(C+D)	19,431	10,814	21,216	20,473	19,045

所属	公園みどり室
事務事業番号	01459

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	たけのこ掘り応募組数(実績値:単年度応募組数)	組	目標値	140.00	140.00	140.00
			実績値	880.00	906.00	
			達成度(%)	628.60	647.10	
目標値の積算方法	竹林整備状況から判断した収容可能組数	単位当たりコスト	総事業費(千円)	12.29	22.60	
			一般財源(千円)	12.29	22.60	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	たけのこ掘りのアンケートで、「自然に親しめた」と回答した割合	%	目標値	80.00	80.00	80.00
			実績値	80.40	81.40	
			達成度(%)	100.50	101.80	
目標値の積算方法	満足度80%を目指す	単位当たりコスト	総事業費(千円)	134.50	251.51	
			一般財源(千円)	134.50	251.51	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容	目標
成果内容	達成状況

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	□ 拡充 ■ 継続 □ 縮小 □ 廃止 □ 終期の設定
評価の説明	千里の「竹あかり」や「たけのこ掘り」は、魅力あふれる市民参加型のイベントとして、多くの市民が自然とふれあい竹に親しみを持ち、自然環境、資源保護、人々の交流の大切さを再認識する場を提供し、千里の竹林の保全意識の高揚を図ることを目的としている。また、市民の関心度が高く、年々応募者が増加していることから市内に残された貴重なみどりの保全、くらしの隣にあるみどりを活かした潤いあるまちづくりを進める上で非常に有効な手段であると考えている。

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	みどり普及・啓発事業	事業区分	その他
事務事業番号	01459				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	14	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		b. 市が関与すべき事業であるが、その範囲や担い手には民間委託など検討の余地がある。(3点)	3点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点		
④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。			
b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3点		
(2) 有効性 (20点)	14	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。	
b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3点		
④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。			
a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5点		
(3) 効率性 (20点)	12	①単位当たりコストは適正ですか。	
		b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
b. 他の事業・取組との連携を検討している。(3点)	3点		
④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。			
b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3点		
(4) 公平性 (20点)	16	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
c. 受益者負担を求めておらず、検討する必要がある。(1点)	1点		
④公平性を確保するための取組みをしていますか。			
a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5点		
(5) 持続可能性 (20点)	12	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点		
④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。			
b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3点		
評価点合計 (100点満点)	68	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	01459
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>イベントによって、参加者の増減が異なるため、個別に妥当性を検討を行う必要がある。また、どの啓発事業においてもイベントを通じて緑化の推進を市民に直接呼びかけることができるため、有効である。事務手法の検討や事務改善を効率的に取り組む必要がある。公平性については、受益者負担を求めておらず、誰もが参加できるイベントである。持続可能性については、北摂各市調査より、事業費は低く抑えられていると思われる。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

事務事業評価（確認書）

1頁
平成30年 5月30日
13時33分33秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0011030000	公園みどり室
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

<基本事項>

事務事業番号	01460	樹木再資源化事業							
章	06	安全で魅力的なまちづくり							
節	02	暮らしや都市活動を支える基盤づくり							
細節	20	緑豊かな安心して遊べる公園整備							
予算事業	11577	01	08	05	02	05	01	01	樹木再資源化事業（公園整備費）
所属長	清水 康司			担当者（内線）横井（IP501-217）					
根拠法令等	吹田市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例				吹田市一般廃棄物処理計画				
事業開始年度	平成27年度	直近の改正	なし						
改正内容	なし								
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部（上乗せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）								

<事業分析>

事業区分	● 内部管理 ○ 建設事業 ○ その他		
対象	市内の公園公園、遊園、緑地、緑道で発生した枯死や倒木による樹木。		
目標	ゴミの減量化と温室効果ガスの削減をめざす。		
結果	チップ化することによりゴミの減量化と温室効果ガスの削減が期待できる。		
事業概要	伐採樹木をチップ化し、マルチング材やたい肥として再利用する。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施		
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先①	大商造園株式会社 吹田支店
		委託先②	
		委託先③	
		主な委託内容	伐採樹木のチップ化
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先①	
交付先②			
交付先③			
<input type="checkbox"/> その他	内容		

<事業費>

(千円)

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	4,000	3,875	6,000	4,254	6,000
人件費職員数(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30
人件費単価	8,170	7,900	8,052	8,052	7,945
人件費総額(B)	2,451	2,370	2,416	2,416	2,384
総事業費(A+B)	6,451	6,245	8,416	6,670	8,384
特定財源(C)	0	0	0	0	0
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	6,451	6,245	8,416	6,670	8,384
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	2,000	2,000	6,000
一般財源	6,451	6,245	6,416	4,670	2,384
財源計(C+D)	6,451	6,245	8,416	6,670	8,384

所属	公園みどり室
事務事業番号	01460

2頁
平成30年 5月30日
13時33分33秒作成

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容	公園等で発生した枯死や倒木による樹木をチップ化し、マルチング材やたい肥として再利用する。	目標	枯死や倒木による樹木全てをチップ化する。
成果内容	伐採樹木をチップ化することにより、ゴミの減量化や温室効果ガスを削減する。	達成状況	ゴミの減量化や温室効果ガス削減に寄与できた。

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	伐採樹木をただ廃棄するのではなく、チップ化し再利用することにより、自然環境に寄与できるため継続する。

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	樹木再資源化事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	01460				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	16	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点		
④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。			
b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3点		
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。	
a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5点		
④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。			
a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5点		
(3) 効率性 (20点)	14	①単位当たりコストは適正ですか。	
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
b. 他の事業・取組との連携を検討している。(3点)	3点		
④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。			
b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3点		
(4) 公平性 (20点)	0	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		内部管理	点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		内部管理	点
③適正な受益者負担を求めていますか。			
内部管理	点		
④公平性を確保するための取組みをしていますか。			
内部管理	点		
(5) 持続可能性 (20点)	18	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5点		
④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。			
a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5点		
評価点合計 (100点満点)	82	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	01460
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

--

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>枯死樹木をチップ化することにより、ゴミの減量化や温室効果ガスの抑制に一定の成果を上げている。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

--

事務事業評価（確認書）

1頁
平成30年 6月 5日
13時23分03秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0011030000	公園みどり室
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

<基本事項>

事務事業番号	01461	千里北公園水遠池整備事業							
章	06	安全で魅力的なまちづくり							
節	02	暮らしや都市活動を支える基盤づくり							
細節	20	緑豊かな安心して遊べる公園整備							
予算事業	11614	01	08	05	02	07	01	01	千里北公園水遠池整備事業（公園整備費）
所属長	清水 康司			担当者（内線）柿本（IP501-223）					
根拠法令等	都市公園法								
事業開始年度	平成27年度	直近の改正		平成29年					
改正内容	なし								
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部（上乘せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）								

<事業分析>

事業区分	○ 内部管理 ● 建設事業 ○ その他			
対象	千里北公園の水遠池の自然護岸部分			
目標	自然護岸部の改修			
結果	護岸の崩壊だけでなく接道する府道への影響を未然に防ぐことができる			
事業概要	千里北公園の水遠池の自然護岸部分の崩壊を回避するため、調査を実施し改修を行う。			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施			
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先①		
		委託先②		
		委託先③		
			主な委託内容	
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先①		
交付先②				
交付先③				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	内容	平成28年度は事業なし。		

<事業費>

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	0	0	82,454	0	150,482
人件費職員数(人)	0.00	0.00	0.60	0.60	0.60
人件費単価	8,170	7,900	8,052	8,052	7,945
人件費総額(B)	0	0	4,832	4,832	4,767
総事業費(A+B)	0	0	87,286	4,832	155,249
特定財源(C)	0	0	0	0	0
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	0	0	87,286	4,832	155,249
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	80,000	0	50,000
一般財源	0	0	7,286	4,832	105,249
財源計(G+D)	0	0	87,286	4,832	155,249

所属	公園みどり室
事務事業番号	01461

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	自然護岸の護岸詳細設計距離	m	目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法	700m/年	単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	改修する自然護岸距離	m	目標値	190.00	190.00	190.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法	190m/年を目標とする	単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	自然護岸部分	m	目標値	570.00	570.00	570.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法	改修を行った護岸の距離	単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容		目標	
成果内容		達成状況	

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	水遠池の護岸は浸食が顕著となっており、集中豪雨等の影響により法面崩壊が起こり、隣接している府道に大規模な影響がおよぶ可能性が高まっている。大規模災害を未然に防ぐため護岸の改修を行うことは安全・安心なまちづくりに必要不可欠である。

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	千里北公園水遠池整備事業	事業区分	建設事業
事務事業番号	01461				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	16	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3点
(2) 有効性 (20点)	6	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 c. 定量的な指標設定ができておらず、目標や達成状況の分析も十分できていない。(1点)	1点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 c. 事業の進捗はかなり遅れている。(1点)	1点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 c. 具体的な成果があまりない状況である。(1点)	1点
(3) 効率性 (20点)	10	①単位当たりコストは適正ですか。 b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 c. 迅速なサービス提供はあまり考えていない。(1点)	1点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 b. 他の事業・取組との連携を検討している。(3点)	3点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3点
(4) 公平性 (20点)	16	①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5点
		②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 c. 受益者負担を求めておらず、検討する必要がある。(1点)	1点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5点
(5) 持続可能性 (20点)	8	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 c. 事業費、市負担とも大幅に増大している。(1点)	1点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 c. 事業費、市負担とも増大し、それに見合う財源の確保も見込めない。(1点)	1点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5点
評価点合計 (100点満点)	56	※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	01461
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

水遠池の護岸は自然護岸であり、近年浸食が顕著に進んでいる。大規模な法面の崩壊を未然に防ぐため本事業は必要である。

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析			

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

--

事務事業評価（確認書）

1頁
平成30年 6月 7日
09時02分08秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0011030000	公園みどり室
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

<基本事項>

事務事業番号	01626	千里南公園パークカフェ整備事業		
章	06	安全で魅力的なまちづくり		
節	02	暮らしや都市活動を支える基盤づくり		
細節	20	緑豊かな安心して遊べる公園整備		
予算事業	11678	01	08	05 02 06 01 01
所属長	清水 康司	千里南公園パークカフェ整備事業（公園整備費）		
根拠法令等	都市公園法	担当者（内線）柿本（IP501-223）		
事業開始年度	平成28年度	直近の改正	平成29年	
改正内容	なし			
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部（上乘せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）			

<事業分析>

事業区分	○ 内部管理 ● 建設事業 ○ その他		
対象	公園利用者		
目標	都市公園である千里南公園内にカフェを設置する。		
結果	カフェを核として新たなコミュニティ空間と憩いの場の創出につなげる		
事業概要	新たなコミュニティ空間を創造するため、都市公園内にカフェを設置する。		
実施方法	■ 直接実施		
	□ 委託又は一部委託	委託先①	
		委託先②	
		委託先③	
□ 補助金・負担金	主な委託内容		
	交付先①		
	交付先②		
□ その他	内容		

<事業費>

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	5,066	4,823	45,693	14,272	23,373
人件費職員数(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
人件費単価	8,170	7,900	8,052	8,052	7,945
人件費総額(B)	4,085	3,950	4,026	4,026	3,973
総事業費(A+B)	9,151	8,773	49,719	18,298	27,346
特定財源(C)	0	0	0	0	0
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	9,151	8,773	49,719	18,298	27,346
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	9,151	8,773	49,719	18,298	27,346
財源計(C+D)	9,151	8,773	49,719	18,298	27,346

所属	公園みどり室
事務事業番号	01626

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	千里南公園内にカフェを設置する。	件	目標値	1.00	1.00	1.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法	カフェの設置数	単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	千里南公園内にカフェを設置する。	件	目標値	1.00	1.00	1.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法	カフェの設置数	単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容		目標	
成果内容		達成状況	

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	千里南公園では、公園利用者が四季を通じてより魅力ある公園として利用できるように、新たなコミュニティ空間と憩いの場を創出するため、公園施設としてカフェの設置を行っている。カフェ設置後は、公園利活用につながる取組みなどと連携する仕組みづくりが必要となる。

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	千里南公園パークカフェ整備事業	事業区分	建設事業
事務事業番号	01626				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3点
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5点
(3) 効率性 (20点)	8	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 c. 迅速なサービス提供はあまり考えていない。(1点)	1点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 c. 他の事業・取組との連携は検討していない。(1点)	1点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 c. 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない。(1点)	1点
(4) 公平性 (20点)	16	①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5点
		②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 c. 受益者負担を求めておらず、検討する必要がある。(1点)	1点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、取納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5点
(5) 持続可能性 (20点)	14	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5点
評価点合計 (100点満点)	74	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	01626
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

本事業を行うことで、今までの都市公園にはない新たなにぎわいを創出できると考えられるため、必要である。

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析			

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関係する特記事項)

--

所属	公園みどり室
事務事業番号	01759

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容		目標	
成果内容		達成状況	

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定		
評価の説明			

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	みどり政策事業	事業区分	その他
事務事業番号	01759				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	20	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点		
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	
a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5点		
(2) 有効性 (20点)	20	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。	
a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5点		
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	
a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5点		
(3) 効率性 (20点)	20	①単位当たりコストは適正ですか。	
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取組んでいる。(5点)	5点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5点		
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	
a. 事業手法の検討や事務改善に取り組む、具体的な成果を上げている。(5点)	5点		
(4) 公平性 (20点)	20	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5点		
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。	
a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要ない事業である。(5点)	5点		
(5) 持続可能性 (20点)	20	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5点		
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることが出来ますか。	
a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5点		
評価点合計 (100点満点)	100	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

所属名	公園みどり室	事務事業番号	01759
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>本事業は、緑地の保全、緑化の推進、都市公園の整備等のみどりに関する政策を総合的かつ計画的に実施するため、調査・研究及びその結果を踏まえた計画策定や政策立案等を行うものである。全ての視点(妥当性・有効性・効率性・公平性・持続可能性)について、適正である。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

事務事業評価（確認書）

1頁
平成30年 8月15日
10時50分13秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0011030000	公園みどり室
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

<基本事項>

事務事業番号	01760	北大阪健康医療都市管理事業							
章	06	安全で魅力的なまちづくり							
節	02	暮らしや都市活動を支える基盤づくり							
細節	20	緑豊かな安心して遊べる公園整備							
予算事業	11885	01	08	05	02	08	01	01	北大阪健康医療都市管理事業（公園整備費）
所属長	清水 康司			担当者（内線）横井（IP501-217）					
根拠法令等	都市公園法、吹田市都市公園条例								
事業開始年度	平成29年度	直近の改正	なし						
改正内容	なし								
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部（上乘せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）								

<事業分析>

事業区分	● 内部管理 ○ 建設事業 ○ その他		
対象	健都レールサイド公園及び岸部新町しろやま公園		
目標	健都レールサイド公園及び岸部新町しろやま公園の適正な維持管理により、利用者の安全を確保する。		
結果	健都レールサイド公園及び岸部新町しろやま公園の適正な維持管理により、市民が安全で快適に公園等を利用することができる。		
事業概要	直営及び委託にて健都レールサイド公園及び岸部新町しろやま公園の維持管理を行っている。		
実施方法	■ 直接実施		
	■ 委託又は一部委託	委託先①	(特非) すいた東部コンシェルジュ
		委託先②	(公社) 吹田市シルバー人材センター
		委託先③	(株) セツリョウ
		主な委託内容	公園及び緑地の維持管理
	□ 補助金・負担金	交付先①	
交付先②			
交付先③			
□ その他	内容		

<事業費>

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	0	0	17,064	8,200	20,296
人件費職員数(人)	0.00	0.00	0.30	0.30	0.30
人件費単価	8,170	7,900	8,052	7,823	7,945
人件費総額(B)	0	0	2,416	2,347	2,384
総事業費(A+B)	0	0	19,480	10,547	22,680
特定財源(C)	0	0	0	0	0
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	0	0	19,480	10,547	22,680
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	19,480	10,547	22,680
財源計(C+D)	0	0	19,480	10,547	22,680

所属	公園みどり室
事務事業番号	01760

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容	健都レールサイド公園及び岸部新町しろやま公園を、良好な状態に保つための維持管理を行っている。	目標	健都レールサイド公園及び岸部新町しろやま公園を、良好な状態に保つ。
成果内容	健都レールサイド公園及び岸部新町しろやま公園の利用者の満足度が上がる。	達成状況	公園利用に支障しないように最低限の水準を維持している。

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	北大阪健康医療都市（健都）では、市民の健康寿命延伸を目指して、健康医療のまちづくりが進められており、高度な維持管理が求められている。良好な公園利用を継続するためにも、効率的な維持管理の手法や、市民の協力（ボランティア）を得やすい新たな手法の検討が必要。

事務事業分析シート

所属名	公園みどり室	事業名	北大阪健康医療都市管理事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	01760				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	16	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点	
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
		b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3点	
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		
		a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点	
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点	
		②事業の目的と受益者が一致していますか。		
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点	
		③事業は目標どおりに進捗していますか。		
		a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5点	
(3) 効率性 (20点)	16	④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		
		a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5点	
		①単位当たりコストは適正ですか。		
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点	
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5点	
(4) 公平性 (20点)	0	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
		b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3点	
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		
		b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3点	
		①サービスの対象範囲は適正ですか。	内部管理	点
		②サービスの水準は適正ですか。	内部管理	点
(5) 持続可能性 (20点)	16	③適正な受益者負担を求めていますか。	内部管理	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。	内部管理	点
		①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点	
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点	
評価点合計 (100点満点)	82	③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
		b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3点	
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。		
		b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3点	
		← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	公園みどり室	事務事業番号	01760
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>予算の範囲内で効率的な運用に努める必要がある。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)